

消 防 統 計

令和 7 年上半期

西尾市消防本部

凡 例

1. 西尾市消防本部管轄区域における火災、救急、救助について、原則として令和7年上半期の統計を収録し、一部の表には過去4年分を比較対象のため掲げてあります。
2. 小数点の数値は四捨五入しています。
端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合があります。
3. 令和7年上半期数値は、令和7年7月1日現在の速報値としての公表であり、精査の結果、数値を修正する可能性があります。
なお、令和6年以前の数値は確定値となります。

火災統計

目 次

1	令和7年上半期 火災概要	1
2	火災概況	2
3	火災種別出火件数の構成割合	3
4	月別火災発生状況	3
5	出火率・出火件数及び人口の増加率	3
6	地区別出火件数の推移	4
7	覚知方法別出火件数	4
8	損害額の推移	5
9	火災種別損害額	5
10	出火原因別出火件数	6
11	時間帯別火災発生状況	7
12	曜日別火災発生状況	7
13	火災による死傷者の推移	8
14	火元用途別建物火災の損害状況	8
15	建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数	9
16	火災種別出火件数の推移	9
17	初期消火器具等の使用状況	9
18	主な出火原因の推移	10

1 令和7年上半期 火災概要

(1) 出火件数

令和7年上半期における出火件数は31件で、前年同期の27件と比べ4件増加した。

出火件数を月別にみると、1月及び6月が各7件（各22.6%）と最も多く、次いで4月が6件（19.4%）、2月及び3月が各5件（各16.1%）、5月が1件（3.2%）の順であった。

さらに、出火件数を地区別にみると、「平坂地区」及び「吉良地区」が各6件（各19.4%）で最も多く発生し、次いで「西尾地区」が4件（12.9%）、「寺津地区」、「三和地区」及び「幡豆地区」が各3件（各9.7%）、「福地地区」、「米津地区」及び「一色地区」が各2件（各6.5%）、室場地区が0件の順であった。

(2) 死傷者

火災による死者は2名、負傷者は3名であった。

(3) 出火原因

主な出火原因別にみると、「たばこ」及び「たき火」が各4件（各12.9%）と最も多く、次いで、「電気機器」が3件（9.7%）、「放火・放火の疑い」、「こんろ」及び「火入れ」が各2件（各6.5%）、「火遊び」、「焼却炉・炉」及び「煙突・煙道」が各1件（各3.2%）であった。またこれらに分類されない「その他」が6件（19.4%）、「不明・調査中」が5件（16.1%）であり、「その他」の内訳は、焼却行為の燃え広がり、衝突の火花等であった。

2 火災概況

区 分	単位	令和7年 (A)	令和6年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)×100 (%)
出火件数	件	31	27	4	14.8
建物		16	14	2	14.3
林野					
車両		3	5	△ 2	△ 40.0
船舶					
航空機					
その他		12	8	4	50.0
焼損棟数	棟	18	17	1	5.9
全焼		2	4	△ 2	△ 50.0
半焼		2	2		
部分焼		5	4	1	25.0
ぼや		9	7	2	28.6
建物焼損床面積	㎡	330	296	34	11.5
建物焼損表面積		15	18	△ 3	△ 16.7
林野焼損面積	a		1	△ 1	△ 100.0
死 者	人	2	3	△ 1	△ 33.3
負 傷 者		3	7	△ 4	△ 57.1
り災世帯数	世帯	12	10	2	20.0
全損		1	7	△ 6	△ 85.7
半損		1	2	△ 1	△ 50.0
小損		10	1	9	900.0
り災人員	人	39	20	19	95.0
損害額	千円	71,231	87,964	△ 16,733	△ 19.0
建物		70,982	86,909	△ 15,927	△ 18.3
林野					
車両		245	1,054	△ 809	△ 76.8
船舶					
航空機					
その他		4	1	3	300.0
出火率		1.8	1.6	0.2	12.5

1 「全焼」とは、建物(収容物を除く。)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

2 「半焼」とは、建物(Ⅱ)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

3 「部分焼」とは、建物(Ⅱ)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

4 「ぼや」とは、建物(Ⅱ)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 「全損」とは、建物(収容物を含む。)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

6 「半損」とは、建物(Ⅱ)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全損に該当しないものをいう。

7 「小損」とは、建物(Ⅱ)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものをいう。

8 出火率は、人口1万人に対する出火件数をいう。(令和7年6月1日現在 169,231 人)

3 火災種別出火件数の構成割合

火災種別	令和7年(%)	令和6年(%)
建物火災	51.6	51.9
林野火災		
車両火災	9.7	18.5
船舶火災		
航空機火災		
その他火災	38.7	29.6

4 月別火災発生状況

月別	件 計	火災種別					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
1月	7 (22.6%)	5		1			1
2月	5 (16.1%)	2					3
3月	5 (16.1%)	2		1			2
4月	6 (19.4%)	2					4
5月	1 (3.2%)						1
6月	7 (22.6%)	5		1			1

※ ()内は令和7年火災件数31件に対する割合(%)をいう。

5 出火率・出火件数及び人口の増加率

区分	令和7年	令和3年	増加率(%)
出火率	1.8	2.8	△1.0
出火件数(件)	31	47	△34.0
うち建物火災	16	27	△40.7
人口(人)	169,231	171,086	△1.1

※ 人口は令和7年6月1日現在とする。

6 地区別出火件数の推移

地区 \ 年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
西尾地区	7	12	4	5	4 (12.9%)
平坂地区	11	7	3	6	6 (19.4%)
寺津地区	1	2		4	3 (9.7%)
福地地区	3	2	3	3	2 (6.5%)
室場地区	1	2	1		
三和地区	2		2	1	3 (9.7%)
米津地区	1	3		2	2 (6.5%)
一色地区	7	3	9	1	2 (6.5%)
吉良地区	8	2	2	2	6 (19.4%)
幡豆地区	6	2	1	3	3 (9.7%)
計	47	35	25	27	31

※ ()内は令和7年火災件数31件に対する割合(%)をいう。

7 覚知方法別出火件数

火災報知専用電話(NTT加入)	4 件	12.9 %
火災報知専用電話(NTT加入除く)	4 件	12.9 %
火災報知専用電話(携帯)	15 件	48.4 %
加入電話(固定)	1 件	3.2 %
加入電話(携帯)		
駆け付け通報		
事後聞知	7 件	22.6 %
その他		

※ 火災報知専用電話とは、通報者等が行う火災や救急等に関する緊急通報を、消防機関が受信するための専用電話をいう。

8 損害額の推移

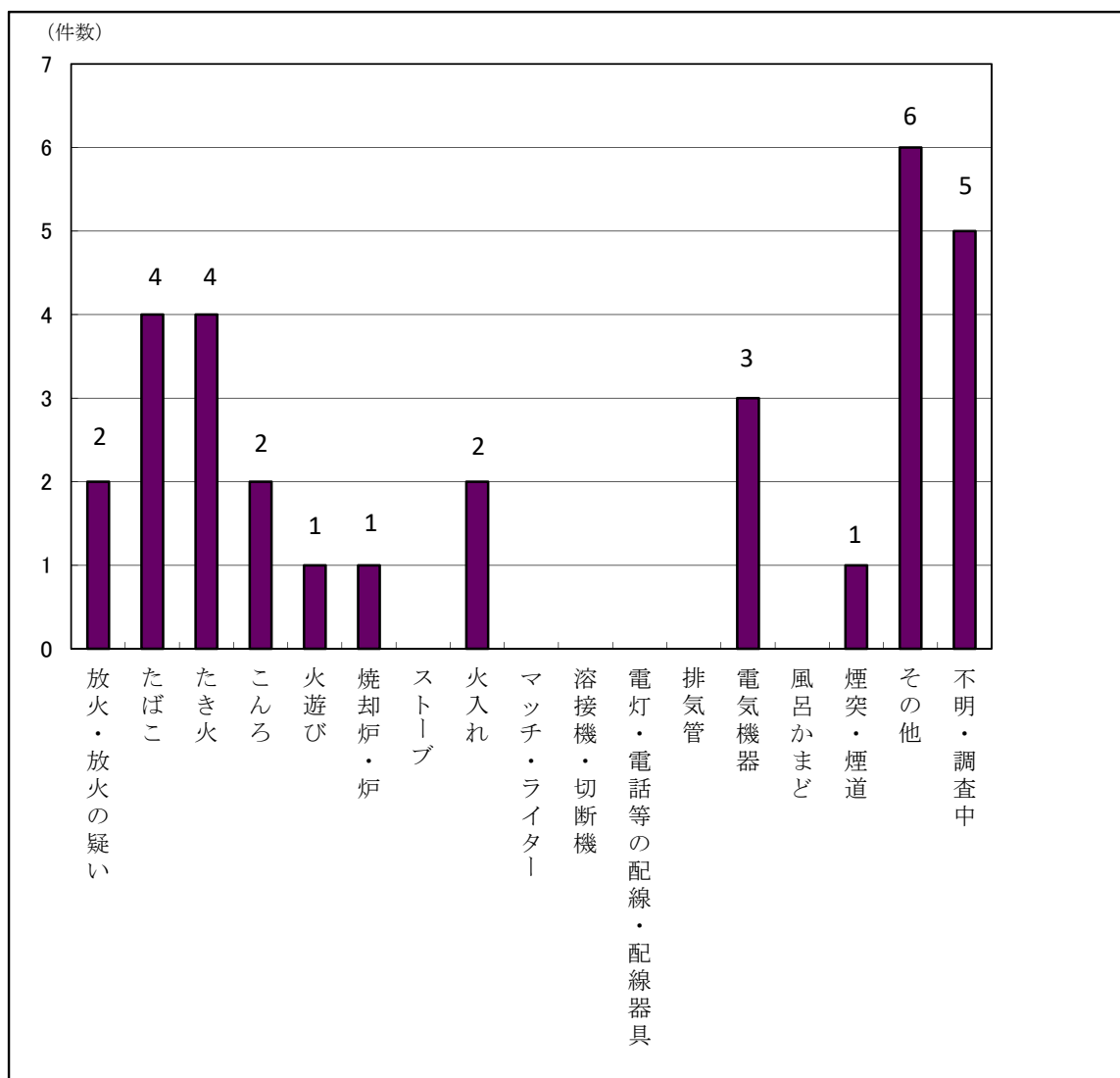
年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
損害額						
損害額(千円)		240,087	129,806	128,105	87,964	71,231
	指数	100	54	53	37	30
1件当たり損害額(千円)		5,108	3,709	5,124	3,258	2,298
	指数	100	73	100	64	45
1ヶ月当たり損害額(千円)		20,007	10,817	10,675	7,330	5,936
	指数	100	54	53	37	30

※ 指数については、令和3年の損害額を100とした比をいう。

9 火災種別損害額

火災種別	区分	損害額 (千円)	割 合 (%)	1件当たりの損害額 (千円)
建物火災		70,982	99.7	4,436
林野火災				
車両火災		245	0.3	82
船舶火災				
航空機火災				
その他火災		4		
計		71,231	100	平均 2,298

10 出火原因別出火件数



11 時間帯別火災発生状況

種別 時間帯別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	31	16		3			12
0～1							
1～2	1	1					
2～3	1	1					
3～4							
4～5							
5～6	1			1			
6～7							
7～8							
8～9	2	1		1			
9～10	1	1					
10～11	3	1					2
11～12	3	1					2
12～13	2	1					1
13～14	1						1
14～15	1						1
15～16	4	3		1			
16～17	3						3
17～18	2	2					
18～19	1	1					
19～20	1						1
20～21	2	1					1
21～22	1	1					
22～23							
23～24							
不明	1	1					

12 曜日別火災発生状況

火災種別 曜日別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	31	16		3			12
日曜日	6	3					3
月曜日	4	1					3
火曜日	8	3		2			3
水曜日	1	1					
木曜日	3	3					
金曜日	3	1		1			1
土曜日	6	4					2
不明							

13 火災による死傷者の推移

年 死傷者	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
死者(人)	2	1	1	3	2
負傷者(人)	1	5	3	7	3

※ 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。

14 火元用途別建物火災の損害状況

用途別 区分	出火件数			焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
	令和7年	令和6年	増減率(%)		
住宅(併用含む)	10	5	100.0	233	3,131
共同住宅	1	1			
工場・作業場	3	3		5	21,756
倉庫					
診療所					
飲食店	1	1		24	8,371
その他	1	3	△ 66.7		
計	16	13	23.1	262	33,258

1 火元用途とは、消防法施行令別表第一による用途別の区分をいう。

2 損害額は、火元建物の損害額であり、類焼による損害額は含まず。

15 建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数

損 害 額 (千 円)	出火件数(件)	焼 損 床 面 積 (m ²)	出火件数(件)
1未満	6	1未満	10
1～10未満	1	1～20未満	3
10～100未満	2	20～40未満	1
100～500未満	2	40～60未満	
500～1,000未満		60～80未満	
1,000～5,000未満	1	80～100未満	1
5,000～10,000未満	2	100～200未満	1
10,000以上	2	200以上	
計	16	計	16

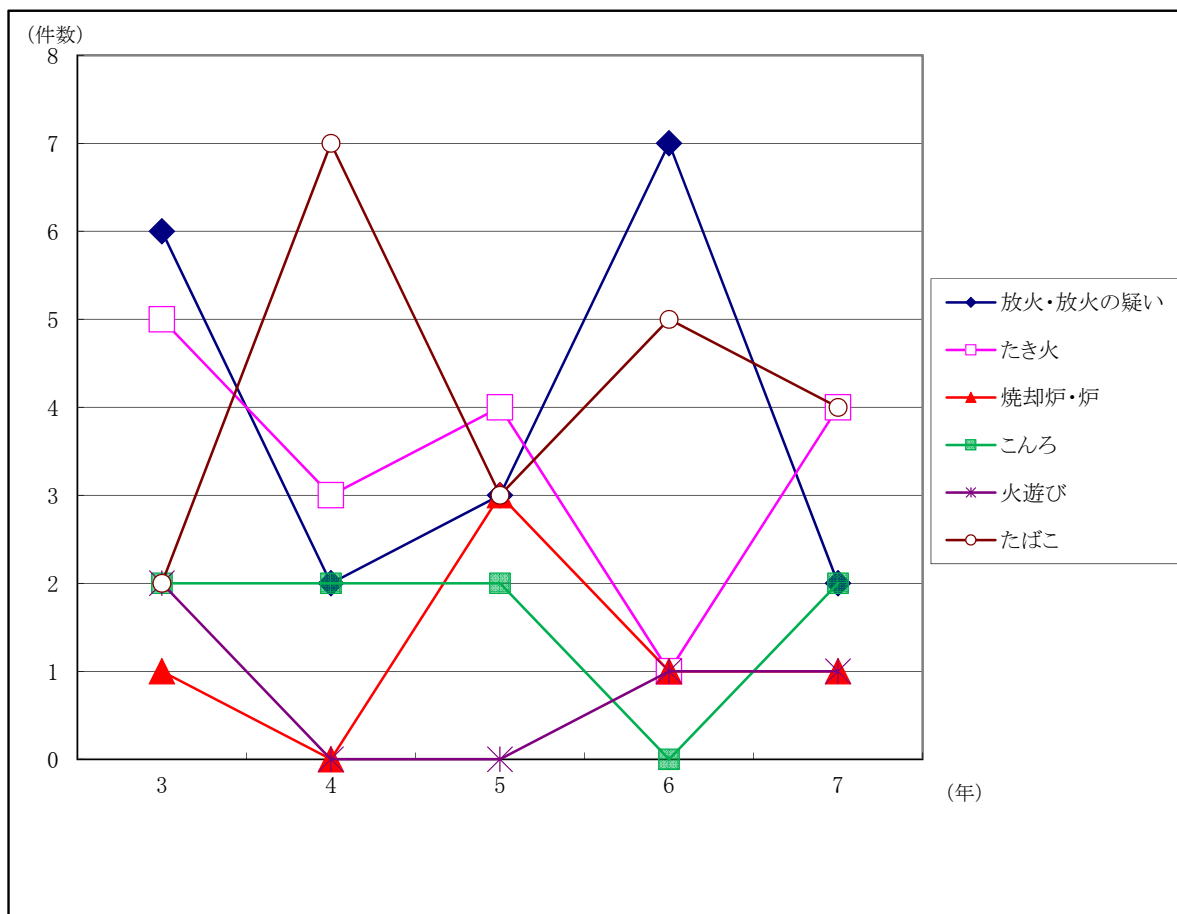
16 火災種別出火件数の推移

火災種別 年別	計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
令和3年	47	27	1	2	1		16
令和4年	35	15	2	4			14
令和5年	25	12	1	2			10
令和6年	27	14		5			8
令和7年	31	16		3			12

17 初期消火器具等の使用状況

区分	消火器	簡易消火用具 水バケツ等	水道、浴槽、 汲み置き等の 水をかけた	寝具、衣類 等をかけた	もみ消した	その他	初期消火なし
使用状況	5	3	10		1	3	9
奏効件数	2	2	7			2	

18 主な出火原因の推移



救急統計

目 次

1	令和7年上半期 救急業務の概要		1
2	救急出動件数及び搬送人員		2
3	署所別救急出動件数及び支援出動件数		3
4	地区別救急出動件数及び搬送人員		3
5	年齢別搬送人員		4
6	傷病程度別搬送人員		4
7	出動件数の推移		4

1 令和7年上半期 救急業務の概要

(1) 出動件数

令和7年上半期における救急出動件数は3,970件で、前年の3,777件と比べて193件増加した。

救急出動件数を地区別にみると「西尾地区」が1,359件(34.2%)と最も多く発生し、次いで「一色地区」が541件(13.6%)、「吉良地区」が473件(11.9%)、「平坂地区」が462件(11.6%)、「幡豆地区」が316件(8.0%)、「三和地区」が242件(6.1%)、「福地地区」が227件(5.7%)、「米津地区」が151件(3.8%)、「寺津地区」が127件(3.2%)、「室場地区」が70件(1.8%)の順であった。市外への出動は2件(0.1%)であった。

また、776件の支援出動があり、前年の654件と比べて122件増加した。救急出動の5件に1回は、消防隊が救急隊の活動を支援している。

(2) 事故種別

事故種別をみると「急病」が2,731件(68.8%)と最も多く、次いで「一般負傷」が627件(15.8%)、「交通事故」が228件(5.7%)、「自損行為」が29件(0.7%)、「労働災害」が20件(0.5%)、「火災」が11件(0.3%)、「運動競技」が9件(0.2%)、「加害」が9件(0.2%)、「水難」が6件(0.2%)、「自然災害」が0件の順であった。「その他」は300件(7.6%)であった。

(3) 搬送人員

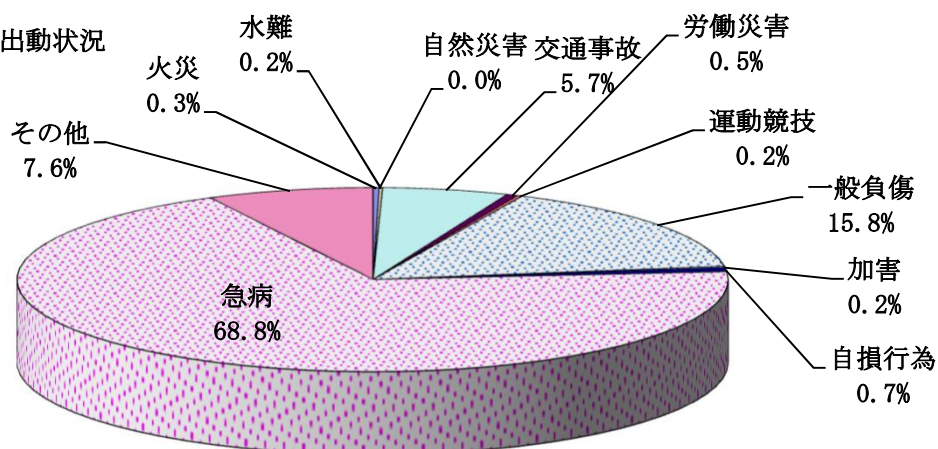
搬送人員は3,732人で、前年の3,545人と比べ187人増加した。

搬送人員全体に占める65歳以上の高齢者は2,430人(65.1%)で、過半数を占めた。

2 救急出動件数及び搬送人員

事故種別 月別区分合計			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
1	出動件数	808	3			39	4		116		5	583	58
	搬送人員	757	2			44	4		108		4	539	56
2	出動件数	652	1		1	37	4	2	114		10	442	41
	搬送人員	602			1	34	4	2	109		4	409	39
3	出動件数	695	2			33	1	4	105	3	3	490	54
	搬送人員	651	1			31	1	4	102	2		456	54
4	出動件数	597	1		1	30	2	1	121	2	1	391	47
	搬送人員	558			1	28	2	1	115	2	1	362	46
5	出動件数	595			4	49	5	2	88	3	4	399	41
	搬送人員	571			3	48	5	2	84	3	3	382	41
6	出動件数	623	4			40	4		83	1	6	426	59
	搬送人員	593	3			40	4		80		5	404	57
累計	出動件数	3,970	11	0	6	228	20	9	627	9	29	2,731	300
	搬送人員	3,732	6	0	5	225	20	9	598	7	17	2,552	293

事故種別救急出動状況



3 署所別救急出動件数及び支援出動件数

区分 \ 署所別	本 署	北出張所	東出張所	西分署	一色分署	吉良分署	幡豆分署	計
救急出動	980	601	388	599	590	445	367	3,970
支援出動	337	27	15	100	119	81	97	776

支援出動:119番通報で傷病者が重症と予測される場合や高層建物で救急隊のみでの傷病者搬送が困難な場合等では、消防隊が救急隊の活動を支援している。支援出動の本署は、本部指令課10件を含む。

4 地区別救急出動件数及び搬送人員

地区別	区 分	事故種別 計	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他
西 尾	出動件数	1,359	4			76	5	5	202	4	9	855	199
	搬送人員	1,257	2			73	5	5	194	4	6	774	194
平 坂	出動件数	462	2			26	3	2	85	3	7	318	16
	搬送人員	441	1			25	3	2	84	2	3	306	15
寺 津	出動件数	127	2			9	3	1	27		1	83	1
	搬送人員	118	2			7	3	1	27		1	76	1
福 地	出動件数	227				24	1		32		2	164	4
	搬送人員	207				23	1		30		1	148	4
室 場	出動件数	70				5	1		9		1	53	1
	搬送人員	68				6	1		9		1	50	1
三 和	出動件数	242				26			29			159	28
	搬送人員	241				30			28			155	28
米 津	出動件数	151				8			16		1	122	4
	搬送人員	149				9			15		1	120	4
一 色	出動件数	541			1	21	4		84	2	7	390	32
	搬送人員	505				19	4		81	1	4	364	32
吉良	出動件数	473	2		2	22	3	1	85			352	6
	搬送人員	451	1		2	22	3	1	79			337	6
幡豆	出動件数	316	1		3	11			58		1	233	9
	搬送人員	293			3	11			51			220	8
市 外	出動件数	2										2	
	搬送人員	2										2	
計	出動件数	3,970	11	0	6	228	20	9	627	9	29	2,731	300
	搬送人員	3,732	6	0	5	225	20	9	598	7	17	2,552	293

5 年 齢 別 搬 送 人 員

年齢 性別	新生児 ～27日	乳幼児 28日～6歳	少 年 7歳～17歳	成 人 18歳～64歳	高齢者 65歳～	計
男	1	112	93	522	1, 180	1, 908
女	1	75	69	429	1, 250	1, 824
計	2	187	162	951	2, 430	3, 732

6 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

種 別	程 度		死 亡		重 症		中 等 症		軽 症		そ の 他		計	
	性 別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火 災					1	1	2			2			3	3
自 然 災 害													0	0
水 難 事 故					2		2	1					4	1
交 通 事 故					10	2	34	22	80	77			124	101
労 働 災 害					2		8	1	8	1			18	2
運 動 競 技							1	1	6	1			7	2
一 般 負 傷				1	3	3	71	140	198	182			272	326
加 害							2		4	1			6	1
自 損 行 為			3	2	1			4	2	5			6	11
急 病			40	25	76	55	646	560	579	571			1, 341	1, 211
そ の 他					4	13	120	148	3	5			127	166
計			43	28	99	74	886	877	880	845	0	0	1, 908	1, 824
合 計			71		173		1, 763		1, 725		0		3, 732	

7 出 動 件 数 の 推 移

年 種別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年比
火 災	10	9	2	9	11	2
自然災害			2			
水難事故	5	9	3	2	6	4
交通事故	208	210	192	230	228	△2
労働災害	24	39	36	32	20	△12
運動競技	8	4	12	12	9	△3
一般負傷	462	504	536	592	627	35
加 害	10	6	4	5	9	4
自損行為	29	22	30	31	29	△2
急 病	2, 110	2, 427	2, 470	2, 596	2, 731	135
そ の 他	244	254	263	268	300	32
計	3, 110	3, 484	3, 550	3, 777	3, 970	193
搬送人員	2, 937	3, 267	3, 364	3, 545	3, 732	187

救助統計

目 次

1	令和7年上半期 救助業務の概要	1
2	救助概況	2
3	事故別出動状況	3
4	発生場所別出動状況	4
5	発生場所別活動状況	4
6	発生場所別救助人員	5
7	地区別出動件数及び人員	5
8	月別救助出動状況	6
9	出動件数の推移	6

1 令和7年上半期 救助業務の概要

(1) 出動件数

本年上半期における救助出動件数は35件で、前年同期の28件と比べ7件増加した。救助出動件数を月別にみると5月が8件(22.9%)と最も多く、次いで2月が7件(20%)、1月及び4月が各6件(各17.1%)、6月が5件(14.3%)、3月が3件(8.6%)の順であった。

さらに、救助出動件数を地区別にみると「西尾地区」が11件(31.4%)と最も多く、次いで「一色地区」が6件(17.1%)、「幡豆地区」が5件(14.3%)、「寺津地区」が4件(11.4%)、「三和地区」及び「吉良地区」が各3件(各8.6%)、「平坂地区」が2件(5.7%)、「福地地区」が1件(2.9%)の順であった。

(2) 事故種別

事故種別をみると「交通事故」が12件(34.3%)と最も多く、次いで「建物等による事故」が11件(31.4%)、「水難事故」が2件(5.7%)、「火災建物」及び「ガス及び酸欠事故」が各1件(各2.9%)の順であった。またこれらに分類されない「その他の事故」は8件(22.9%)であり、その内訳は、高所事故及び車両への閉じ込めが各3件、低所事故及びそれら以外に部類する事故が各1件であった。

(3) 救助人員

救助人員は26人で、事故種別でみると「交通事故」及び「建物等による事故」が各8人(各30.8%)と最も多く、次いで「火災建物」、「水難事故」及び「ガス及び酸欠事故」が各1人(各3.8%)の順であった。また上記事故種別項目同様にこれらに分類されない「その他の事故」は7人(26.9%)であった。

2 救助概況

区分		単位	令和 7 年 (A)	令和 6 年 (B)	増減数 (A) － (B)
出動件数 計		件	35	28	7
火災	建物		1	1	0
	建物以外			1	△ 1
交通事故			12	8	4
水難事故			2	3	△ 1
風水害等自然災害事故					
機械による事故				1	△ 1
建物等による事故			11	8	3
ガス及び酸欠事故			1	2	△ 1
破裂事故					
その他の事故			8	4	4
出動人員 計			人	514	415
火災	建物	36		26	10
	建物以外			16	△ 16
交通事故		190		116	74
水難事故		41		64	△ 23
風水害等自然災害事故					
機械による事故				15	△ 15
建物等による事故		128		107	21
ガス及び酸欠事故		13		20	△ 7
破裂事故					
その他の事故		106		51	55
救助人員 計		人		26	19
火災	建物		1	1	0
	建物以外			1	△ 1
交通事故			8	5	3
水難事故			1	2	△ 1
風水害等自然災害事故					
機械による事故				1	△ 1
建物等による事故			8	7	1
ガス及び酸欠事故			1	2	△ 1
破裂事故					
その他の事故			7		7

3 事故別出動状況

事故種別 区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
出動件数		1		12	2			11	1		8	35
活動件数		1		8	1			8	1		7	26
救助人員		1		8	1			8	1		7	26
出動人員		36		190	41			128	13		106	514
活動人員		10		30	2			29	3		32	106
出動車両等	救助工作車			12	2			10	1		8	33
	はしご付消防自動車											
	消防ポンプ自動車	4										4
	化学消防自動車	1		1	2			1	1		1	7
	水槽付消防ポンプ自動車	2		11	2			8			7	30
	指揮車	1		12	4			8	1		8	34
	救急自動車	2		18	2			10	1		8	41
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他の消防自動車等	2		1	7							10
消防団車両												
計		12		55	19			37	4		32	159

4 発生場所別出動状況

事故種別 発生場所		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
屋内	住居	1						11	1		1	14
	その他の屋内											
屋外	道路			11								11
	水面				2						1	3
	山岳											
	その他の屋外			1							6	7
地下												
その他												
計		1		12	2			11	1		8	35

5 発生場所別活動状況

事故種別 発生場所		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
屋内	住居	1						8	1		1	11
	その他の屋内											
屋外	道路			7								7
	水面				1						1	2
	山岳											
	その他の屋外			1							5	6
地下												
その他												
計		1		8	1			8	1		7	26

6 発生場所別救助人員

発生場所		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外										
屋内	住居	1							8	1		1	11
	その他の屋内												
屋外	道路				7								7
	水面					1						1	2
	山岳												
	その他の屋外				1							5	6
地下													
その他													
計		1			8	1			8	1		7	26

7 地区別出動件数及び人員

地区別	件数及び人員等	件数	台数	人員
西尾地区		11	44	154
平坂地区		2	8	27
寺津地区		4	24	75
福地地区		1	4	14
室場地区				
三和地区		3	11	40
米津地区				
一色地区		6	30	91
吉良地区		3	10	31
幡豆地区		5	28	82
管外				
計		35	159	514

8 月別救助出動状況

事故種別 月別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
1月	1		2							3	6
2月							5	1		1	7
3月							2			1	3
4月			3				2			1	6
5月			5	2						1	8
6月			2				2			1	5
計	1		12	2			11	1		8	35

9 出動件数の推移

事故種別 年別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
令和3年	3		7	4		3	12			5	34
令和4年	2		7	8			8			8	33
令和5年	1		11	2	2		9	1		6	32
令和6年	1	1	8	3		1	8	2		4	28
令和7年	1		12	2			11	1		8	35